



社会福祉法人福生会

太陽

令和7年1月発行



題字は設立者 谷口 充

あけまして
おめでとうございます



本年もどうぞよろしくお願いいたします

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

人口減少の予想以上の早さ故に誰もが戸惑い不安に感じるところです。特に元から人口の少ない県では、今後益々負の影響を受けると覚悟しましょう。同じく、後継者の居ない事業所も大変です。今の社長さんが高齢でリタイアしたら、その事業所は廃業となります。実際そんな話が増えています。町からお店が無くなる、働き場所が無くなる。益々若者が居なくなります。「ふるさと創生」というからには、実効ある策を求めます。企業の誘致はハードルが高いのですが、国公立の研究所や教育施設ではどうでしょう。田舎でも可能性が在ると思いますが如何。

年始早々憂鬱なお話で済みません。一方、ワクワクするニュースもあります。ご存じかと思いますが、昨年11月、台湾の土牛(とぎゅう)小学校附属幼稚園と我が三朝町立賀茂保育園が交流事業を開始することで合意しました。既に行われている石岡国民中学校と三朝中学校の国際交流を保育園まで拡大したものです。これにより幼稚園から中学校まで一貫した交流事業となり、全国的にもユニークな事業です。結果、賀茂保育園の子ども達に新しい世界観が育まれる筈です。この縁結びを後押し頂いた三朝町の皆さん、旗振りして下さった保育園の皆さんに感謝、多謝です。

今後も福生会は社会福祉の発展に努めてまいります。今年も変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

令和7年1月吉日
社会福祉法人福生会
理事長 谷口 宗弘

ご意見ご要望

令和6年4月から10月までにいただいた3件をご報告します。

●短期入所生活介護事業所

【内容】

職員間で情報共有が十分にできていない。

①異なる職員から同じ内容の電話があった。

②連絡先として携帯電話を希望しているのに、自宅の固定電話にかかってきた。

③施設から着信があり折り返し連絡をしたが、誰が何の目的で連絡したのか分からなかった。

【対応策】

①どのご家族に、どのような内容で連絡したかを職員間で共有し、連絡内容は記録に残す。

②連絡先と、希望される連絡順について確認する。

③ご家族に電話をかけた際につながらなかった場合は、必ず事務所に報告し事務所職員が「誰がどこに」連絡したか把握できるようにする。

●通所介護事業所

【内容】

朝の迎えの時に玄関の鍵は閉めないでお願いして欲しかったが、閉まっていた。先回も同様のことがあった。

【対応策】

送迎時の一人一人の注意事項等一覧にし、職員間で情報の共有をおこなう。対応の変更があれば都度更新をおこない、職員間で情報の共有をしていく。

●通所介護事業所

【内容】

トイレに入る際に、トイレの外のベンチの上にポーチを置いていた。トイレから出たら、職員がポーチをあけて中身を確認していた。

【対応策】

忘れ物だと思い込み中身を確認してしまったが、中を確認する前に、忘れた方がないか確認を行なう。トイレ内に荷物置きを設置する。

社会福祉法人福生会

〒682-0125

鳥取県東伯郡三朝町横手396番地

電話 0858-43-3322(代表)

FAX 0858-43-3321

ホームページ <https://www.sankien.jp>

専用の電話回線をご利用ください

三朝町横手396

・介護老人福祉施設 ☎43-3322

・通所介護事業所 ☎43-3330

・ケアハウス三喜苑 ☎43-3340

・居宅介護支援事業所 ☎43-3495

三朝町山田108-5

・グループホーム仁の里 ☎43-5007

三朝町本泉916

・三朝町立賀茂保育園 ☎43-0555

倉吉市伊木265-3

・三喜苑西郷通所介護事業所 ☎27-6070

お礼

●ボランティア

- ・白方 愛子 様(生花クラブ)
- ・田村 真澄 様(生花クラブ)
- ・門上 和子 様 他2名(縫物)
- ・オカリナ楽音 様(オカリナ演奏)
- ・特養家族会 様(奉仕作業)

●寄付・寄贈

- ・谷本佐智子 様(ベルマーク)
- ・かじかわ理髪館 様(タオル)

温かいご支援、ご協力下さいました
方々に厚く御礼申し上げます

編集後記

あけましておめでとうございます。新しい年を迎えました。今年も沢山の笑顔をお届けできるよう、紙面作りに取り組んでいきたいとします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

現在、インフルエンザが大流行です。しっかりとうがい・手洗いをして、美味しいものを食べて元気にお過ごしください。

5年ぶりの福生会祭り

10月下旬に、規模を縮小して5年ぶりに福生会まつりを開催しました。会場は祭りの屋台をイメージし、昼食時間に合わせて、職員手作りの食事を提供。入居者のご家族の協力もあり賑やかに開催することができました。ご利用者の皆さんには食べたいメニューを自分で選んでいただき食欲の秋を満喫していただきました。秋風が冷たく肌寒い天候ではありましたが、無事に開催でき皆様に楽しんでいただけたこと、そして徐々にコロナ前の生活を取り戻しつつある事を嬉しく感じています。



第10回論語三代

11月23日(土・祝)、第10回論語三代を開催。5年ぶりに安岡定子先生と対面で開催することができました。第1部は「安岡定子先生による講演会」、そして第2部は「安岡定子先生と園児による素読会」です。

参加者からは「論語は子育てだけでなく日々の生活に繋がっていることが多く自分自身を振り返ることができた」「論語の言葉を大切にしていきたい」などのお言葉をいただき、大好評でした。



賀茂保育園

生活発表会

令和6年12月7日(土)に賀茂保育園生活発表会を開催しました。発表会に向け日々練習を頑張ってきた子ども達。小さいクラスの子も達は、緊張のあまり涙が出てしまったり固まってしまう姿が見られましたが、大きいクラスになると堂々とセリフを言ったり、歌を歌ったりとクラスによって様々な姿が見られました。すべての子ども達一人一人が生懸命頑張っていて最高の発表会になりました。



グループホーム仁の里

小さな仁の里まつり

温かな日差しの中、玄関ポーチにてBBQコンロを囲んで炭火焼き鳥と焼きいもを作り、炭火焼きの美味しい香りとちょっとしたキャンプ気分を味わいました。この他にも「芋栗ご飯、さつま汁、焼きそば、芋ようかん」などのご馳走を堪能し笑顔いっぱい!お腹いっぱい!の1日でした。



西郷通所介護事業所

遠足に行きました

燕趙園の道の駅まで行ってきました。久しぶりの外出でしたが、天候に恵まれ遠足日和。ご家族や入所施設の職員さんへのおみやげや、ご自分の好物など、各々に買い物をされました。

